

鉄道ピクトリアル

2007年3月号増刊 Vol.57 No.3 通巻No.787

<特集> 京成電鉄

■表紙 特急車AE100形と通勤車の新鋭3000形……………焼田 健

宗吾車両管理所 2006-12-19

ペンタックス645N SMCペンタックス645 45mm タイム1/90 絞りf16 RVP F

■カラ

目指すは世界 (1~8, 145~147ページ)

河原慶明・大沼一英・静 拓志・焼田 健

千葉 守・上竹宏佳・戸塚光弘・山口大助

宮崎公一・金子忠史・早川昭文・柳沢直樹

京成電車の行くところ&京成線に来る電車 (148~149ページ)

松浦広明・内垣太輔ほか

ノスタルジックカラー—懐かしの京成電車— (150~151ページ)

鶴田 裕・長谷川 明ほか

昭和30年代初期の京成沿線案内 (152ページ)……………解説:坂戸直和

■グラ

京成電車 往年の表情……………構成:編集部… 73

絵葉書に見る「京成電気軌道」時代

所蔵:岩田 武・関田克孝, 解説:関田克孝… 78

思い出の特急「開運号」……………構成:編集部… 84

昭和22年の夏に見た京成電車……………浦原 利穂… 88

モハ100形~青電まで 京成電鉄の旧形車両近代化の足跡

構成:編集部…153

京成の一時代を築いた相直規格車両 Series 3000

藤原 寛・中村夙雄・久保 敏・丸森茂男…158

堀江光雄・田尻弘行・山田虎雄

京成電車で通学していたころ

写真:戸嶋一夫, 解説:寺西知幸…162

高架化工事が進む京成船橋駅付近……………長谷川 明…166

京成の「青電特急」……………長谷川 明…168

■本 文

今月の話題:京成電鉄……………編 集 部… 9

総説:京成電鉄……………青木 良憲… 10

京成電鉄の鉄道事業を語る……………三枝紀生・今城光英… 18

輸送と運転 近年の動向……………石川 修… 24

営業設備とサービス……………多田 和義… 33

駅務,乗務区のあらまし……………森 弘史・菊地良輔… 38

車両総説……………高橋眞一・吉田 崇… 41

宗吾工場・車両基地の設備と業務……………田中 亜夫… 51

線路と保線……………澁谷賢一・丸田大輔… 59

電力設備の概要……………磯貝 昭夫… 63

信号保安設備の概要……………北村 恵喜… 66

通信設備の概要……………北村 恵喜… 70

近年の設備改良プロジェクト

有賀久章・宮島宏幸・加藤誉夫・飯野隆太郎… 89

成田新高速鉄道整備事業……………京成電鉄(株)計画管理部… 96

京成の列車ダイヤに取り組んだ日々……………藤井 浩二…100

京成電鉄とともに—OBの方々に聞く往年の京成—

構成:石本祐吉…118

京成電車 ダイヤの変遷……………嵐山 桂…133

谷津遊園をめぐる鉄道—短命に終わった京成谷津支線と遊覧鉄道計画—

白土 貞夫…169

京成電車と私……………坪田 實…176

京成電軌の四輪単車を再考する……………江原 光昭…180

通学に京成電車を使っていた頃(1963~69)……………寺西 知幸…188

京成電車全線歩き乗り記……………根本 幸男…196

京成に残る行商専用車連結電車に乗って……………根本 幸男…204

京成の女性運転士第一号 高石喜美子さんに空襲下の運転の思い出を聞く

白土 貞夫…206

京成電鉄 現有車両プロフィール2007……………稲葉 克彦…209

京成電鉄 現有車両主要諸元表・車歴表

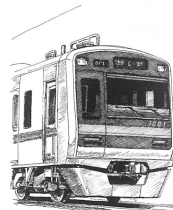
資料提供:京成電鉄, 作成:稲葉克彦…246

後部車から……………263

ISSN0040-4047

Tetsudō pikutoriaru

今月の話題



カット:松本一雄

京成電鉄

京成電鉄は東京都と千葉県に路線網を展開する大手民鉄で、通勤・通学輸送とともに成田国際空港への空港アクセス輸送において大きな役割を担っており、沿線地域の利用者はもとより海外旅行者にお馴染みの鉄道である。路線網は京成上野を起点に成田空港に至る69.3kmの本線を中心に押上線,金町線,千葉線,千原線,東成田線で構成され,全線の営業キロは102.4kmである。歴史的には1909(明治42)年6月30日の京成電気軌道創立を会社の起源としており,創立100周年も間近である。

2005(平成17)年度末現在,一日平均の輸送人員は679千人で,ここ3年間は概ね増減なく推移している(2005年度は微増)。資本金は36,803百万円,本社は押上駅最寄りの東京都墨田区押上一丁目10番3号,従業員数は1,818人となっている。

京成電鉄は,1960(昭和35)年に都市鉄道としていち早く都営地下鉄と相互直通運転を開始したことで知られる。以来輸送力増強とともに,直通運転は京急,北総,芝山の各鉄道,さらに2006(平成18)年12月からは新京成と直通を開始し鉄道輸送のネットワーク拡充を図っている。直通列車が交わる青低—京成高砂間の複々線区間では,各社の多彩な電車が行き交い鉄道ファンには魅力的なスポットとなっている。一方,成田空港アクセス輸送では新しいルートを整備し,都心~空港間の大幅な時間短縮を実現する成田新高速鉄道のプロジェクトが進んでいる。運行は京成電鉄が行うこととなっており,その開業に合わせるため,都心側のターミナルとして日暮里駅の大改良工事が進められている。数年後,本事業完成の暁には新しい空港アクセス鉄道として,さらに変貌を遂げた京成電鉄の姿が出現するに違いない。

TETSUDŌTOSHO KANKŌKAI
Oak Ochanomizu Bldg., Kanda Ogawamachi 3-8 Chiyodaku, Tokyo/Japan